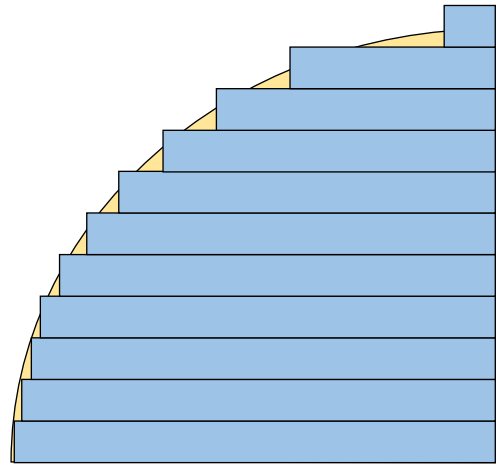


積層痕とはなにか？

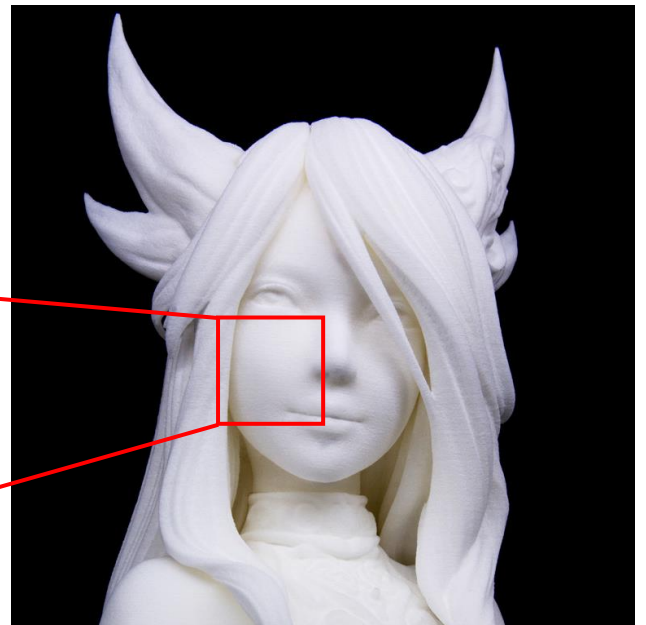
3D プリンターで作製する造形物には、積み重ねた層が段状になり「積層痕」として表面に残像してしまう現象が発生してしまいます。これは3D プリンターの原理上、必ず生じます。



積層痕は造形物の外観を悪化させ、手触り等の感触を損ないます。表現を重視する造形では、その積層痕を除去する必要があります。



層が積み重なって
縞模様が表れています



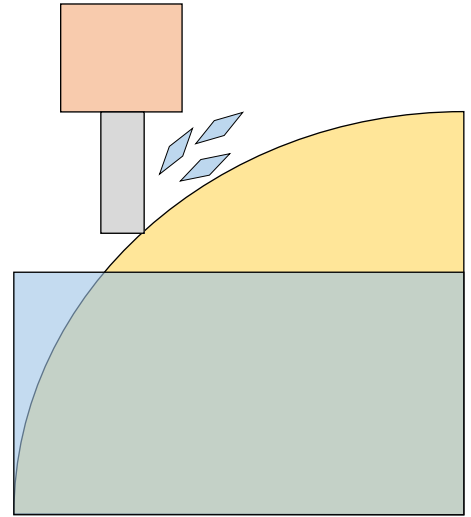
積層痕の除去と抑制

発生した積層痕は主に研磨による仕上げ、または溶剤による表面処理によって除去を行います。しかし、手作業では多くの手間がかかり、機械を利用した自動化では設備コストやスペースの増加といった面があります。

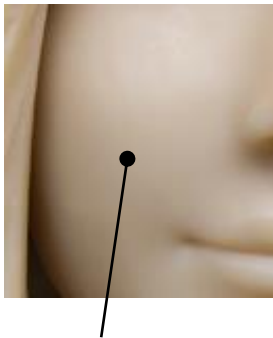
また、出力時に積層ピッチ幅を小さくすることで積層痕を抑制することができますが、造形時間が長くなる、他出力条件の変更が必要となるといった点が発生してしまいます。

切削加工のご提案

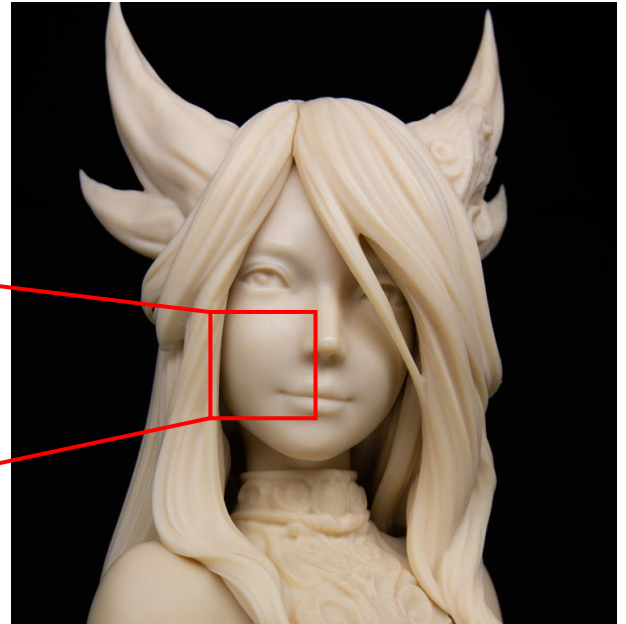
切削加工とは、ブロック材などの材料から様々な工具を使用して削り出す加工方法です。除去加工であるので、3Dプリンターにおける積層痕は発生しません。また、3Dプリンターと比較して高い精度を出せる為、造形後の仕上げ処理は必要なく、最終製品の部品としても利用することができます。



切削加工では滑らかな表面はもちろん、研磨など仕上げができない、精細なディテールまでも3Dモデルを忠実に再現することが可能です。



滑らかな表面※
(加工後の処理なし)



※カスプハイト 25μm

高い精度を出すことができる切削加工ですが、一般的には「刃物の選定」「段取りの手間」「加工プログラムの習熟」などといった手間や加工の技術や専門知識が必要となります。

私たちの『Labonos (ラボノス)』は3Dプリンターの積層痕の課題を解決するだけでなく、切削加工における短所を解消したシステムを提案します。

 **安田工業株式会社**

〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町浜中 1160

TEL 0865-64-2511 FAX 0865-64-5685